



ラリー・ウィリアムズのパートナー なりた・ひろゆきと

米アノマリーの第一人者、エール・ハーシュのあとを継いだ ジェフリー・A・ハーシュによる

主要市場を分析した最新相場予測レポート！

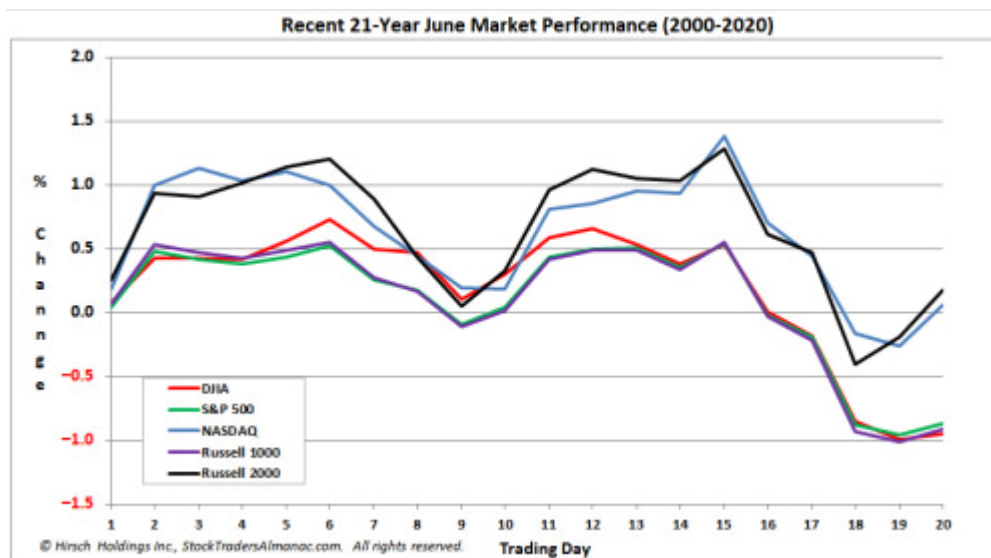
▼▼▼ご購入の詳細はこちら▼▼▼

<http://trs.jp/p/5962/2011411200000>

2021年6月3日

Typical June Trading: Any Early Gains Tend to Fade Especially After Mid-Month

古典的な6月相場：6月月初の上げは中旬以降に失われる



過去21年間、6月は市場にとってかなり精彩を欠いた月となっている。DJIA、S&P 500、Russell 1000は、6月に平均的な損失を記録している。NASDAQとRussell 2000は、平均的に小幅な上昇を記録し、より良い結果となっている。歴史的に見ると、今月は順調に始まり、第1と第2取引日に上昇している。その後、市場は横ばいから下降に転じ、月半ばに、指数によってはマイナス圏近くまで落ち込む。ここで、市場は月半ばまで上昇し、良い膨らみ、すぐに消えて損失に変わっている。このような月半ば以降の急激な下落は、通常、テクノロジーや小型株を中心とした月末の上昇につながっている。